

小平市下水道プラン（令和元年度実績）について

1 計画の概要

(1) 計画の位置づけ

市の長期総合計画に示される将来都市像を実現することを目的とするとともに、下水道事業をとりまく環境及び市の下水道が抱える課題等を踏まえ、中・長期的な視点に立った市の下水道事業のあり方（方向性）を示した下水道における総合的な計画

(2) 施策の体系

4つの基本方針に対し、11の施策を定め、再掲を含め19の取組みを実施

(3) 計画期間

平成23年度から令和2年度までの10年間

（前期計画）H23～H27の5年間 （後期計画）H28～R2の5年間

2 重点施策における令和元年度の進捗状況

重点施策	取組み	後期計画目標		令和元年度実績 上段：単年度実績 下段：累計	備考
		目標	目標数値等		
浸水対策	未整備地区における雨水管きよ整備	浸水被害歴がある地区の整備	浸水被害歴地区整備進捗率：100%	0.2% ・ 累計：97.9% (121.57ha/124.06ha)	【進捗状況 P.5】 大沼町1丁目、2丁目、4丁目内 (4か所、整備面積2.26ha（うち浸水被害歴地区0.31ha）)
			雨水管渠整備率：21.1%	0.3% ・ 累計：20.5% (134.19ha /654.6ha)	
地震対策	下水道施設の地震対策	避難所へのマンホールトイレの設置	避難所におけるマンホールトイレ設置率：100%	0% ・ 累計：100% ^{※1} (38箇所/38箇所)	【進捗状況 P.6】 令和元年度実績なし
施設の老朽化対策	施設の長寿命化	事業計画 ^{※2} における選定路線の長寿命化対策	鈴木処理分区の長寿命化対策達成率：100%	36.0% ・ 累計：104.4% ^{※3} (3,624.4m/3,472m)	【進捗状況 P.6】 学園東町、学園東町1丁目・2丁目・3丁目・4丁目、学園西町3丁目、鈴木町1丁目 (対策延長1251.2m)

※1 平成30年度に設置予定であった小川西町公民館については、公共施設再編の基本計画の方針（令和元年度）により、設置の可能性が無くなったことから、設置可能な施設は全て完了し目標を達成した（実質100%）。

※2 下水道長寿命化計画。本計画の策定は、社会資本整備総合交付金制度における下水道長寿命化事業に対する国費交付要件とされている。

小平市では、鈴木処理分区について、平成26年度及び平成27年度の調査結果を踏まえ、下水道長寿命化計画を策定し、平成27年度末に国及び都に提出している（対策延長3,472m）。

※3 下水道長寿命化計画策定後の詳細設計の結果、一部の路線を修繕から改築に切り替えたことより、対策延長が増となった。